

経済港湾委員会実地視察報告

令和7年7月18日に、経済港湾委員会が神戸国際コンテナターミナル(KICT)を視察いたしました。

神戸国際コンテナターミナル(KICT)は、神戸港ポートアイランド第2期地区に位置し、大型コンテナ船の複数同時着岸や同時7基荷役が可能な国内有数の規模を誇るコンテナターミナルです。

現在も拡張・再編工事が行われ、先進的な技術を導入することでさらなる発展が期待されています。施設内のRTG(タイヤ式門型クレーン)には遠隔操作が導入され、労働力不足や安全性の問題を解消することが期待されます。また、国土交通省による水素燃料RTGの稼働実証が行われ、脱炭素化の取り組みが進んでいます。

